山行報告書

京都田辺山友会　　報告者　園上　雅晴

山　名	東海自然歩道⑪	山行名	定例会
ルート	柳生バス停―南明寺―夜支布山口神社―円成寺―峠の茶屋―首切り地蔵―奈良		
山行日	２０１４年6月１１日	天　候	曇り時々小雨
参加者	リーダー：園上　　サブリーダー：山下 男性；赤松、三宅、西川、嘉手刈、山口、弓仲、金本 女性；大林、上田（秀）、竹原（絹）、倉光　一般：北条、巽、北川、　計１６人		

ルート概略図

コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
奈良バス停	集		峠の茶屋	着	14;11
	発	7;31		発	14;22
柳生バス停	着	8;15	首切り地蔵	着	14;40
	発	8;30		発	
一刀石	着	9;10	夕日観音	着	15;00
	発	9;20		発	
夜支布山口神社	着	11;20	春日大社	着	15;45
	発	11;50		発	
円成寺	着	12;40	近鉄奈良駅	着	16;20
	発	13;00		発	

山行報告：

降水確率４０％、どうするか前日は悩みましたが、決行、催行しますと電話連絡した直後に外を見れば土砂降りの雨、逆にこれなら明日は雨が降らないとの女房の声に安心し早朝6時30分に集合、結果一日何とか雨には降られませんでした。

柳生上停留所でバスから下車、どちらに行くか一瞬迷いましたが、先ずは家老屋敷跡へ向かいました。立派な石垣の山岡荘八が住んでいた家老屋敷を覗き（時間が早すぎ、開聞前）、遠くに十兵衛杉を望み、芳徳寺で柳生一族の墓跡を見て大柳生の里の盆地風景を見ながらの散策。途中柳生石舟斎が一刀で岩を割ったとの言い伝えがある「一刀石」を見て、柳生盆地を歩き続ける。少しアップ・ダウンはあるが途は総じて整備されており、道標も完備していました。南明寺は拝観御免で門前を通過する。水木古墳跡で食事しようとしましたが食事には早すぎたので止まらずに歩き続ける。夜支布山口神社で昼食。時間的には早い時間であったが境内の社務所の軒下などで食事が出来た。トイレも新設で清潔。昼食後、山道のUP/DOWNを繰り返し忍辱山円成寺で休憩。一部の人は参観されたが他の人は池の周りで散策休憩を取りました。紅葉の季節は穴場と期待される庭園だ。ここから滝坂の道に入り舗装道を歩き、漸く峠の茶屋に着く。残念ながら名物の草餅もわらび餅も全て売り切れており賞味できず、山道の歩行を続行。意外に早く奈良まで４ｋｍの道標（なんかどこかでえらい近道をした感じでした）。休憩後山道を歩き朝日観音、夕日観音等の石仏を見ながら若草山のふもと、春日大社の横に出る。奈良公園の中を歩き近鉄奈良駅に無事（？）到着。公開ハイキングで参加された3人の方も約22kmを無事に完歩できました。今回は地道も多く歩きやすかったです。次は12月半ばです。

ヒヤリハット　ありませんでした。

東海自然歩道⑪　投稿写真

一刀石

山口神社